

乳幼児を取り巻く家庭環境調査：結果報告

昨年度は「乳幼児を取り巻く家庭環境調査」のアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで、195名の方からご回答いただくことができました。皆様からご回答いただいたものを、お子さんの年齢別に集計いたしましたので、ここにご報告いたします。なお、この結果報告は <http://www.psych.let.hokudai.ac.jp/labs/adachi-lab/> からダウンロードできます。

調査期間・協力者・方法

- ・調査期間：平成17年10月～平成18年3月
 - ・調査協力者：札幌市在住の妊婦74名と、3歳までの子をもつ経産婦121名。
 （うち1歳未満30名、1歳～2歳未満56名、2歳以上35名）
- 札幌市内の産婦人科、妊婦向けセミナー、子育て支援センター、保育園にてアンケートを実施しました。

1. お子さんのために入手したもの

お子さんのためにどのようなものを入手したか（入手しようと思っているか）を教えてくださいました。

【出産前】

- 1位：肌着（97%）
- ：おむつ（97%）
- 3位：チャイルドシート（94%）

出産後すぐ必要となる肌着とおむつが1位。肌着は赤ちゃんの成長に合わせて多めに用意しておくのが便利ですね。チャイルドシートもほとんどの人が購入しています。赤ちゃんを乗せるときは、正しい装着方法は当然大事ですが、くわえてお母さんの笑顔があると泣かずに済むそうですよ¹⁾。

【1歳未満】

- 1位：ベビー石けん／シャンプー（93%）
- 2位：おむつ（90%）
- 3位：肌着（86%）

1位は、最近様々な商品が出ているベビー石けん／シャンプー。肌に優しく汚れを落としてくれるので、家族みんなで使えるのも人気の理由でしょうか。

【1歳～2歳未満】

- 1位：肌着（96%）
- 2位：靴下（92%）
- ：おしりふき（92%）

2位の靴下は、小さくて可愛くて思わず買ってしまおうお母さんもいるのではないのでしょうか？同じく2位のおしりふきは、おしりだけでなく手やからだふきにも使えるそうですよ²⁾。

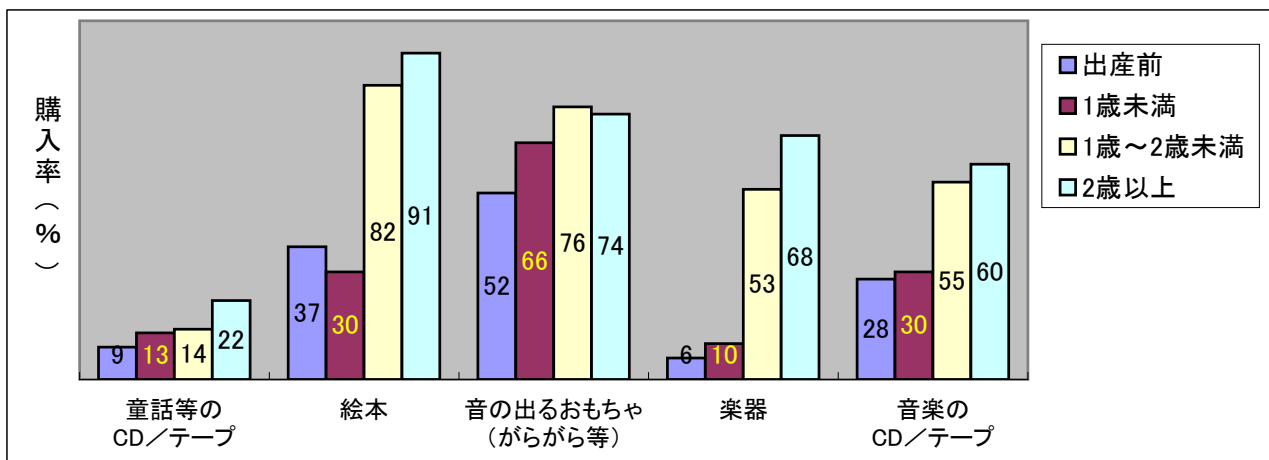
【2歳以上】

- 1位：肌着（91%）
- ：おむつ（91%）
- ：絵本（91%）

最近の紙おむつはおしっこを数回分吸収してもモシないほど性能が良くなっているようですが、ムシつかぶれることのないように、交換はマメにした方が良いでしょう³⁾。絵本では、「いないいないばあ⁴⁾」が人気でした。

<番外編>

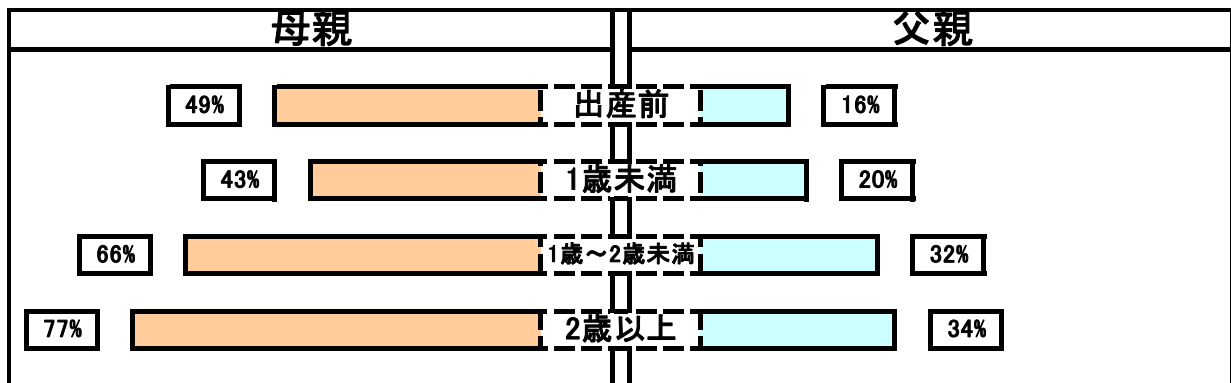
品物ごとに、子の年齢による購入率の変化を見たところ、興味深いものがあったので紹介します。



これらはすべて音や言葉に関係のあるものですが、いずれも、出産前・1歳未満よりも1歳以降での購入率が高くなっていることがわかります。1～2歳は言語の基礎を身につけ、簡単な会話もするようになる時期なので、言葉や音に興味を示すようになるということではないかと考えられます。

2. お母さん、お父さんの趣味の変化

お母さん、お父さんの趣味が、妊娠／出産後に変化したかどうかをたずね、趣味が「変化した」と答えた人の割合を示しました。



お子さんの年齢を追うごとに、お母さんもお父さんも、趣味が変わったと答える人が多くなるのがわかります。お子さんにかかる時間が増えていくということでしょうか。

お母さんとお父さんを比べてみると、お母さんのほうが趣味が変わっている割合が高いことがわかります。お母さんのほうが育児に携わる時間が長いのではないかと考えられます。

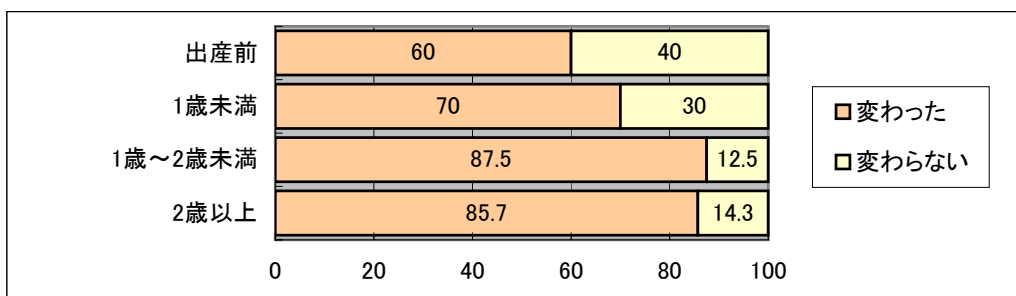
具体的な変化としては、「スポーツや旅行ができなくなった」、「趣味の時間がなくなった」、「子どもと一緒に楽しめるものになった」といった回答が見られました。



厚生労働省が平成13年度に全国の月齢6ヶ月の子の家庭を対象として行った調査では、普段の保育者となっている割合は、母親が97.1%、父親が46.4%でした⁵⁾。

3. 休日の過ごし方の変化

お母さんの休日の過ごし方が妊娠／出産後に変化したかどうかをたずね、結果をグラフにしました。



出産前・1歳未満では、「外出することが減った」という人が多く、1歳以上では、「子と一緒に外出する」という人が多いようです。子どもが1歳以上になると、子ども抜きでは外出しづらくなるということでしょう。外出場所としては、テパートやスーパー、公園などが多いようです。

他に、「休日がなくなった」「自由な時間がなくなった」というような回答も見られました。

4. お子さんとの過ごし方

お母さんのお子さんとの過ごし方を、「子をご機嫌のとき」「子がぐずっているとき」のそれぞれについてたずね、結果を集計しました。

<ご機嫌のとき>



この他、「ベビーマッサージをする」「抱っこする」という回答も多く見られました。



【1歳未満】

- 1位: 語りかける 87%
- 2位: 音の出るおもちゃで遊ぶ 57%
- 3位: 歌いかける 43%

【1歳～2歳未満】

- 1位: 語りかける 79%
- 2位: 公園など外へつれて行く 70%
- 3位: 歌いかける 68%

他に、「機嫌が良いうちに家事を済ませてしまう」という人も。

【2歳以上】

- 1位: 公園など外へつれて行く 63%
- 2位: 絵や絵本を見せる 57%
- 3位: 動くおもちゃで遊ぶ 46%



<ぐずっているとき>

【1歳未満】

- 1位: 抱っこする 97%
- 2位: おっぱいをあげる 93%
- 3位: 語りかける 63%

子が1歳未満のときは、ほとんどの人が、抱っこをしたり、おっぱいをあげたいしているようです。



子が大きくなるにつれ、「納得するまで言い聞かせる」「話を聞く」といった回答が増えてくるようです。

【1歳～2歳未満】

- 1位: 抱っこする 95%
- 2位: 歌いかける 57%
- : 食べ物・飲み物をあげる 57%

【2歳以上】

- 1位: 抱っこする 71%
- 2位: 語りかける 66%
- 3位: 納得するまで言い聞かせる 40%



謝辞

本アンケートを実施するにあたり、下記の皆様にご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

旭ヶ丘乳児保育園、医療法人社団深仁会ふかざわ病院、子どもの園保育園、財団法人母子衛生研究会、札幌大谷短期大学子育て支援センター、札幌市子育て支援総合センター、札幌市保険福祉局健康衛生部、しまの小児科、社会福祉法人つくしの子、月寒グロリアクリニック (五十音順、敬称略)

参考資料

- 1) 森山みずほ (2001). こんな時、どうすればいいの? 『赤ちゃん編』 チャイルドシートを嫌う子の対処 All About < <http://allabout.co.jp/auto/womancarlife/closeup/CU20011129/> >
- 2) 日本清浄紙綿類工業会. ウエットティッシュのホームページ < <http://www.jhpie.or.jp/nsk/tissue/baby/> >
- 3) 花王株式会社. 花王 メリーズ 育児ルーム 赤ちゃん相談室 < http://www.kao.co.jp/merries/babycare/qa/10_03.html >
- 4) 松谷みよ子 (1967). いないいないばあ. 童心社
- 5) 厚生労働省 (2001). 第1回21世紀出生児縦断調査の概要 < <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/syusseiji/01/> >

5. 出産・育児について、 気をつけていること、困っていること

出産や育児について、気をつけていること、心配なこと
困っていることを自由記述で答えてもらいました。
多く見られた回答や、興味深い回答を紹介します。

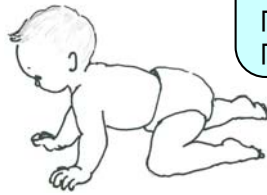
【出産前】

「たばこの煙のあるところへは近づかない」
「育児ノイローゼにならないか心配」
「体重管理や栄養管理」
「太り過ぎないように気をつけています」



【1歳未満】

「なるべく1人にしないよう常に誰か
側にいるようにしている」
「冬なのでなかなか外出させられない」
「上の子と下の子のリズムがちがう」
「虫歯が出来ない様に気をつけたい」



【1歳～2歳未満】

「保健所の数が少ない」
「子供の気持ちを理解しようと
努めるようにしている。親の思
いどおりにはならないので」
「小さな事でも、何かできるよう
になった時には一緒に喜んで
あげるように気をつけている」



【2歳以上】

「感情や大人の都合で子を怒らない」
「食事のときはTVを消す」
「添加物の入った食事はできるだけさける」
「嫌な事は誰かに話し、ストレスを抱えない
ようにする」
「アレルギーが多数あって大変」



6. 今後、子どもとやってみたいこと、 子どもにやってあげたいこと

今、あるいは今後、子どもと一緒にしたいことを
自由記述で答えてもらいました。
多く見られた回答や、興味深い回答を紹介します。

【出産前】

「寂しい思いをさせないようにしたい」
「スキンシップをたくさんとりたい」
「夫婦で協力しあう子育てをしていきたい」
「自然にふれさせたい」

【1歳未満】

「家族でキャンプやスキーがしたい」
「できることを思い切りやらせてあげたい」
「お腹の中にいる時のことを聞いてみたい」
「一緒に料理をしたい」

平成13年度の厚生労働省の調査
では、「子育てで意識して行っ
ていること」で最も多いのは「よく話
しかける」で89.6%、次が「よく
だっこする」で64.1%でした⁵⁾。

【1歳～2歳未満】

「水族館や動物園などに連れて行きたい」
「服をたくさん作ってあげたい」
「一緒に音楽を楽しみたい」
「忙しい中でも、子どもの言葉に耳を傾けたい」

【2歳以上】

「自主性を尊重して
あげたい」
「スポーツをしたい
(バドミントンなど)」
「たくさん遊んで、遊びの
中から人との付き合い
方や世の中のルール
を学んでいってほしい」

「乳幼児プロジェクト」にご協力いただけませんか？

私ども「乳幼児プロジェクト」チームでは、乳幼児を取り巻く環境がその後の行動や認知機能の発達に
どのような影響を与えるのかについて、現在研究を進めております。今回の調査の他にも、お母さんに
育児についてのお話をお伺いしたり、お子さんの様子を拝見したりしています。
興味のある方、ご協力いただけるという方は、下記連絡先までお気軽にご連絡ください。



北海道大学大学院文学研究科 心理システム科学講座
安達研究室「乳幼児プロジェクト」チーム

代表：安達 真由美

住所：札幌市北区北10条西7丁目

TEL/FAX: 011-706-3044

E-mail: poms-baby@psych.let.hokudai.ac.jp